

Wonder Colors アートプロジェクト (仮称) in Mexico

プロジェクト & 展示企画書

長尾 洋 | ベルリン在住愛知出身ポップコラージュアーティスト

主旨

今回のこの「Wonder Colors アートプロジェクト (仮称)」のアイデアはメキシコでの実際の体験をもとに生まれました。

普段の作品制作でもたくさんの色を使う私は、その色使いを特にラテン系の人々から強く賞賛されてきました。とくにメキシコでの2度のアートプロジェクト、壁画制作 (SEA WALLS by Pangea Seed Foundation, 2014) と、紙飛行機を使ったインスタレーション (FIAP by World Art Destinations 2015) では、たくさんの色を使ったこともあり、熱狂的な反応をたくさんもらいました。その後も強い反響が続いており、メキシコには特別な親近感を感じていました。

そしてまた彼らの性格にもとても興味深さを感じています。明るくて人懐っこく、困った時はいつでも助けてくれる、そんな暖かい人たち。きっと彼らの伝統や教えにも、カラフルな色彩とともにそのような人柄を構成する何か秘密があるのではないかと思いこのプロジェクトを遂行することにしました。

私たち現代人、特に先進国の人たちがとてつもない速さで毎日を過ごし、時間に追われ、またテクノロジーの進歩の中で失ってしまいがちな人と人との触れ合いや心の繋がりのような人間味あふれるコミュニケーションがメキシコにはまだまだ色濃く残っています。そのリサーチとインスピレーションを元にしたメキシコでのアート作品の滞在制作を実施します。

ミッション

近年の情報の加速化、テクノロジーの進歩、経済至上主義など、私たち人類の進化・発展の中で、果たしてより多くの幸福感や喜び、調和を得ることができているのでしょうか？これは常日頃からの私が心に抱いている疑問でもあります。

人や自然、動物をモチーフにし、私たち人類はどうあるべきかとうことを考え作品制作をしている私は、私たちの日々の生活で見失われつつある幸福感や喜びなど非可視的なメッセージを伝えるため、多彩な色を使った表現を日々探求しています。

そういった私たちの中で薄れていく取りもどさねばならない感覚がメキシコの伝統や文化、風土に多く隠されているのではないかということに注目しました。

自然災害、戦争、エネルギー、医療、食料、私たち人類にはここ数世紀程度でとてつもなく多くの問題を抱えてしまいました。このままではおそらく私たち人類は破綻してしまうと危惧しています。

このような混沌とした世界でアーティストとして社会と向き合い、問題を喚起し、世の中を少しでも良い方向へ動かすための人類共通の必要不可欠なミッションであると位置づけ、現地人との交流も深めながら作品制作を通して世界にむけて問いかけていくことに挑戦します。

私にとって芸術は思想や哲学、メッセージを映し、より多くの人にボーダレスに問いかけられる道具であり、そして彼らの心を揺さぶるものであるべきと定義しています。今回のこのようなアプローチにより私たちの多くが希望や幸せ、喜びを改めて考える大きな機会となると強く信じています。現代に通ずる表現に置き換えた色を素材にした作品をメキシコで制作します。

メキシコ滞在期間

2016 年 2 月から 3 月末までの約二ヶ月間を予定
2-3 週間をリサーチに、残りの 4-5 週間を作品制作

リサーチと記録

自然、動物、植物から伝統的な道具や衣装、また出会った人たちのポートレート写真、または映像で記録
現地で見つかった固有色をカラーチャートとして収集
色の組み合わせ、パターン、図形の意味、文化や習慣などを調査
資料、素材になるものの収集、言い伝えや伝統、伝説のリサーチ、そして伝統的な儀式や習慣を実際に体験する

取材場所

ユカタン地方のカンクン、メリダ
オウハカ、サンクリストバル、チアパス、グアナファト
そしてテキーラの生産やマリアッチなどの伝統的な風習のあるグアダラハラなど

作品制作

今回の作品は全て、リサーチで得た素材やインスピレーションをベースとして制作
色と心をテーマにし、より多くの人の心をゆさぶるようなエモーショナルでダイナミックな表現を目指す
コラージュの素材に自ら撮りためた写真をつかった平面作品
メキシコで多用されている色をつかったペインティング作品

制作場所

カンクンにあるデザイン学校 Instituto Superior de Estudios Creativos のディレクター：セルヒオ・ロメロ氏のアトリエ
website: www.estudiocreativocancun.com

文化交流

現地の学生、専門家とも協力しながら、日本とメキシコとの文化交流も意識した滞在にし、日々の活動は SNS を通じて世界に発信していきます

ご支援のお願い

今回のこのアートプロジェクトに賛同してくれる企業、団体、個人さまからの活動資金を募っております。

日本で育ち日本を愛し、現在はドイツベルリンを拠点にアート活動に邁進しておりますが、日本におけるアートの現状はとても厳しいです。作品制作だけに集中したいところですが、活動資金を集め、またその活動を広めること、社会とのコミュニケーションもアーティストの仕事となっています。

一般的にアーティストは利己的で世間とかけ離れた個人的な世界で自由に好きなことだけをやっていると思われがちですが、私の作品の持つメッセージや思想は誰もが共有できる、人類共通の言語として、特に色彩と人間、自然を意識して作られています。私のようなアーティストでも微力ながらも芸術を通して世界を少しでも良くすることができないかと日々制作活動に励んでいます。

この共通言語とその表現の探求を目指すメキシコでのプロジェクトを通して、私たち人類が進むべき方向、持ち合わせるべき心理的な健全さ、豊かさを見つけ、伝えていくことができるのではないかと確信しています。しかしながらこのような活動にかかる、渡航費、滞在費、移動費、食費、画材費などを自己資金のみで潤滑に進めることは正直とても大変です。ぜひともこのプロジェクトを達成させるためのご支援ご賛同をよろしくお願いします。

また今回のプロジェクトで作った作品をメキシコ、ドイツ、日本と巡回させて展示することも実現させたいと思っています。

このアートプロジェクトに
ご興味ご質問がございましたらぜひご連絡ください。

長尾 洋

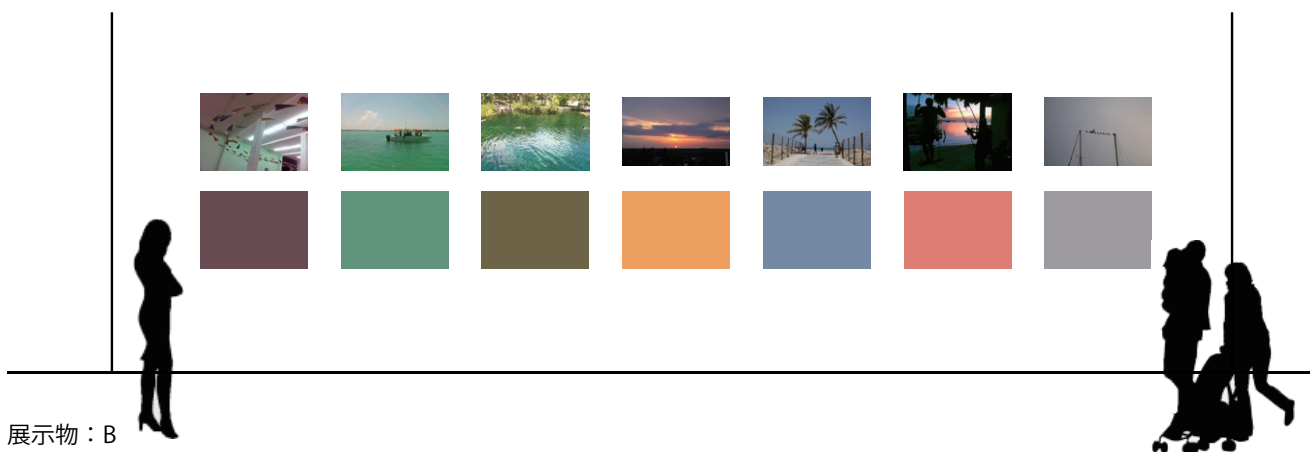
contact@yohnagao.com

SNS: Instagram Facebook Twitter Tumblr
[@yohnagao](#)

作品展示案



展示物：A
メキシコで撮り貯めた写真をコラージュ素材にした作品
ペインティングの色、技法はメキシコの伝統色、技法を用いる



展示物：B
伝統色や風景、固有種から色のカラーチャートを作る
またその意味合い習わしなどを明記・紹介する



展示物：C
メキシコの伝統や風習、その意味合いを写真で紹介

長尾 洋 ナガオヨウ

1981 年横浜生まれ 愛知出身 ベルリン在住
名古屋造形大学視覚伝達コミュニケーション科卒

長尾 洋は 2012 年よりドイツ・ベルリンを拠点に活動している愛知県出身のコラージュアーティスト・ポップアーティストです。

地元愛知県の名古屋造形大学を卒業後、グラフィックデザイナー、イラストレーターとしての仕事の現場でも存分に個性を発揮しながらもアーティストとして精力的に活動してきました。

頭角を現すようになったきっかけはユニクロクリエイティブアワード 2005(現 UTGP)、世界ポスタートリエナーレ富山、SHIFT カレンダーデザインコンペティション等の国際的なコンペティションで作品がセクションされたこと。これらの評価を受け、長尾本人の目も世界を向くようになり、2009 年には人生初となる個展を香港で大成功させ、国際的なコンペティションでは 2011 年に ARTAQ Urban Art Award(フランス) のコラージュ部門にて佳作を受賞。同年にはロンドンで開催された PICK ME UP Contemporary Graphic Art Fair にも招待されるなど、活躍の舞台がより本格的に世界へと開かれて行きました。その後も LA、マイアミ、NY、チューリッヒ、ベルリン、パリ、アンジェ、ロンドン、東京などで開催されたアートフェアやイベントに多数参加。2008 年にはパリの有名セレクトショップ、Colette でも作品が展示されました。さらに、LODOWN magazine(ドイツ)、DAZED AND CONFUSED magazine(イギリス)、dpi マガジン(台湾) といった世界的に知名度のある雑誌や書籍にも取り上げられるなど、その独創的なスタイルやクリエイティビティー、世界観がさらに認知されてきております。このようにメディアに登場する機会が多くなるにつれ、独特かつ強烈にメッセージを発する長尾の作風がますます注目も集めるようになってきました。

2014 年夏にはハワイを拠点とする NGO: **PangeaSeedFoundation** 主催の **SEA WALLS** プロジェクトに招集されメキシコのムヘレス島にて自身初となる屋外の大型壁画をニュージーランドのアーティスト Aaron Glasson と共に制作。2015 年 2 月にはカンクンの NGO: **World Art Destinations** 主催の **FIAP**(インターナショナルパブリックアートフェスティバル・カンクン) において、30 名の国内外のアーティストで唯一のアジア人として招待され、100 機以上にも及ぶ紙飛行を使ったインスタレーションを制作・展示しました。日本国内では JRA 中京競馬場の 2015 年の年間ビジュアルにイラストが採用されるなど、非常に精力的に活躍している長尾は現在もっとも注目すべき新進気鋭の日本人アーティストとして認知されてきています。

[アーティストとして]

現代社会において、戦争、病気、天災、資源、環境、食料などありとあらゆるものが極限の状態におかれ、私たちが今まで必至に追いかけて来た経済やイデオロギーだけでは世の中はますますバランスを崩し、更にはこれらの問題の前にして全くなす術がなくなりつつあります。長尾はこのままでは人類がいずれ破綻してしまうことを危惧しています。

しかしながら、そのような現代社会において、長尾はアートの力で世界を変える事ができると強く信じています。長尾は自身の作品を通して愛、幸福、優しさ、喜び、高揚感など、言葉にできない感情的な情景などを人物や動物、風景をモチーフにして表現しています。それらは現代人の多くが見失いつつある心理的なゆとりやポジティブさ、幸福感ではないでしょうか。このような不過視性の高い事ほど、我々にとってより重要な事であり、そしてこの現代社会を健やかに生きるために欠かせないカギでもあると確信しています。

長尾はアートを通してそれらをより多くの人に伝える事を、アーティストとしての社会との関わり方、さらにはミッションであると考えています。







In TransitSUBSCRIBE | LOG IN

On a Mexican Island, Murals With a Conservation Message





A mural by Aaron Glasson and Yoh Nagao.
TRE' PACKARD / PANGEASEED

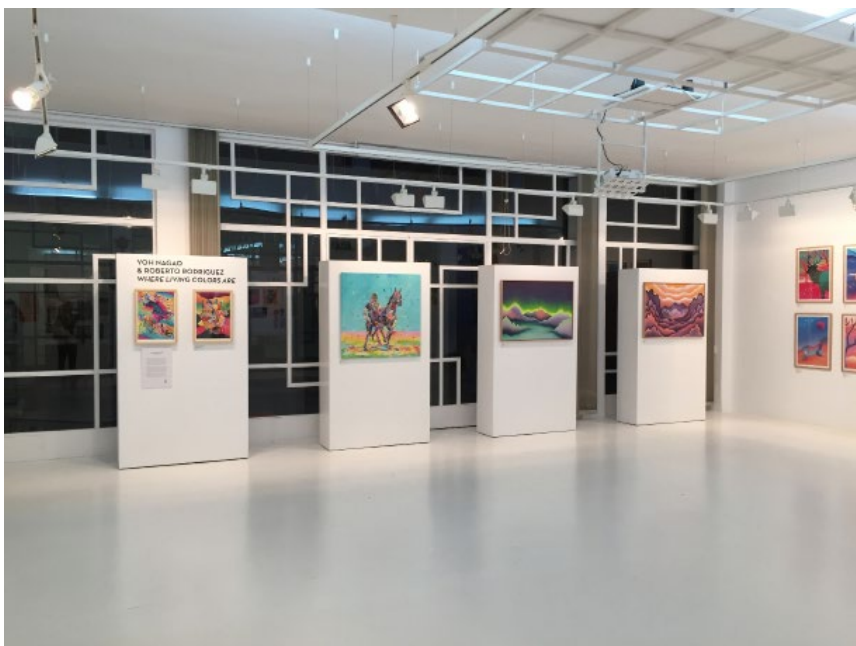
ニューヨークタイムズ

http://intransit.blogs.nytimes.com/2014/11/11/on-a-mexican-island-murals-with-a-conservation-message/?_r=1/

FIAP by World Art Destinations , カンクン メキシコ、2015



コラージュワークショップ
Festival Moments, マラガ スペイン 2015
サンテルモ美術学校



作品展

[作品展 & アートフェア]

2015 - Group Exhibition DREAMLANDS, CHG Circa, Los Angeles, USA
2015 - LA ART SHOW, Los Angeles, USA
2014 - SCOPE Miami Beach, Miami, USA
2014 - Birth of Cool group exhibition at The Ballery, Berlin, Germany
2014 - Detour Through Wonderland, first european solo exhibition, Berlin, Germany
2013 - Art Fair ULTRA 006 at Aoyama Spiral, Tokyo, Japan
2012 - ARTAQ URBAN ARTS AWARDS, Angers, Paris, France
2011 - ARTAQ URBAN ARTS AWARDS, Angers, Paris, France
2011 - Mar. Pick Me Up contemporary graphic art fair at Somerset house, London, UK
2010 - Oct. Group exhibition "ism 2010" , tambourin-gallery, Tokyo, Japan
2009 - Dec. Fountain Miam Art fair, Miami Florida, USA
2009 - Feb. JOURNEY solo exhibition, Gallery Benten 17, Hong Kong
2008 - Dec. WONDERLAND art for all Group exhibition, Gallery Benten 17, Hong Kong
2007 - Dec. Project "WE-ARE -FAMILIA" at Colette, Paris, France

[出版物]

NAKEDBUTSAFE Magazine Issue7, 2014, Germany
MITTESCHÖNE Magazine July 2012, Germany
Fresh 3: Cutting Edge Illustrations Print, Slanted Germany
dpi Magazine vol.139, TAIWAN
DAZED AND CONFUSED, KOREA
West East Magazine issue 28 "YOUTH", HONG KONG
Ming Pao daily weekly magazine, HONG KONG
ILLUSTRATION BOOK PRO 02, JAPAN
ASIAN YOUNG GRAPHIC DESIGNERS, GERMANY
STREET T, SPAIN
Khooligan magazine, RUSSIA

[コンテスト受賞入選歴]

Artaq Awards 2011, Collage MENTION, France
SHIFT 2008 CALENDAR competition selected
8th INTERNATIONAL POSTER TRIENNIAL IN TOYAMA 2006
UNIQLO Creative Award 2005 top selection

